

原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課 平成13年1月5日現在

<http://info.pref.fukui.jp/atom>

設備容量	運転中	14基	計1145万kW
	建設中	1基	計 28万kW

項 目 発電所名		現 状	稼働率（進捗率）%		概 要
			平成12年度	運開後累計	
日本原子力発電(株)	1号機	定期検査中	0.0 0.0	67.3 64.2	第26回定期検査(H11.8.20～H13.3月上旬予定) H11.8.20 発電停止。9.13 シュワット取替工事開始。12.9 下部シュワットホート部で、ひび割れ発見。原因は、応力腐食割れと推定。H12.6.29～9.29 下部シュワットホート取替等の対策工事実施。H12.12.25 シュワット取替作業終了。現在、炉内構造物の復旧作業を実施中。
	2号機	運 転 中	100 100	81.9 81.4	
敦 賀 発 電 所					
核燃料サイクル開発機構 新型転換炉ふげん発電所		定期検査中 (調整運転中)	34.4 32.7	65.1 63.5	第16回定期検査(H12.7.26～H13.1月中旬予定) H12.7.26 11'40' 発電停止。12.25 6' 原子炉起動、8'52' 臨界。 12.26 12' 調整運転開始。
核燃料サイクル開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (事故停止中)	——	——	H7.12.8 中間熱交換器(C)2次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、原子炉手動停止。
関 西 電 力 (株)	1号機	運 転 中	100 99.8	50.5 47.5	
	2号機	運 転 中	90.8 90.0	60.2 58.4	
美 浜 発 電 所	3号機	運 転 中	60.5 59.6	74.4 72.9	第18回定期検査(H12.7.28～H12.12.13) H12.7.28 1'02' 発電停止。10.23 17' 原子炉起動、10.24 1' 臨界。 10.25 17'14' 調整運転開始。11.15 3時頃、2次系主給水管(C系統)放射線検査用栓の漏れ止め溶接部からわずかな蒸気漏えいを発見。同日20'14' 原子炉停止。当該漏れ箇所に関止短管をTIG溶接し復旧した後、12.4 0'45' 原子炉起動、2'05' 臨界、16'50' 調整運転再開。12.13 15'30' 営業運転再開。
	4号機	定期検査中	82.5 82.5	83.9 83.4	
関 西 電 力 (株)	1号機	運 転 中	53.6 51.7	62.3 61.0	第16回定期検査(H12.7.31～H12.12.27) H12.7.31 0' 発電停止。11.23 11' 原子炉起動、18'30' 臨界。 11.25 11'30' 調整運転開始。12.2 10'09' 頃タービン駆動用油圧系統配管フランジ部からの油漏れを発見。同日20'30' 原子炉停止。当該フランジ部のOリングが所定の溝からはみ出して装着されていたのが原因。当該Oリングを新品に取り替えた後12.12 8'30' 原子炉起動、10'31' 臨界、21' 調整運転再開。12.27 14'45' 営業運転再開。
	2号機	運 転 中	84.9 83.9	70.6 69.3	
大 飯 発 電 所	3号機	運 転 中	86.1 85.5	88.5 88.0	第6回定期検査(H12.11.14～H13.2月中旬予定) H12.11.14 0' 発電停止。
	4号機	定期検査中	82.5 82.5	83.9 83.4	
関 西 電 力 (株)	1号機	運 転 中	84.4 83.3	65.1 63.4	
	2号機	運 転 中	100 99.4	66.4 64.4	
高 浜 発 電 所	3号機	運 転 中	90.2 89.7	84.7 84.1	第12回定期検査(H12.9.6～H12.12.5) H12.9.6 9' 発電停止。11.5 17'30' 原子炉起動、11.6 3'25' 臨界。 11.8 0'45' 調整運転開始。12.5 14'50' 営業運転再開。
	4号機	運 転 中	77.2 76.8	84.2 83.7	
		合 計	74.6 78.9	68.5 69.8	(注) 稼働率（進捗率）は、平成12年12月末現在。 累計は、営業運転開始以降。

上段が、時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$

下段が、設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$